

集中講義に関する要望

【ご意見・ご要望】(投稿日:2024年3月30日)

集中講義に関しての要望なのですが、初回講義後の取り消しを可能にしていきたいです。

集中講義は履修取り消し期間の後に行われるため、初回授業を受けたのちに履修を考える、ということができません。

講義はシラバスに掲載された方法と異なる成績評価方法になることが多々あり、自分の能力が履修に足るかどうかシラバスだけでは判断が難しいため、特に何らかの理由で GPA を必要とする場合、履修しづらくなってしまいます。

また、通常の講義と異なり、連続した日程で行われるため、病気や怪我に見舞われた際に、出席できずに大きく成績が下がることにつながってしまいます。

そのため、集中講義についても初回の講義の後に、通常の講義と同様に履修取り消しができる仕様があればと思います。せめて病気や怪我に関しては、診断書等の提示で履修取り消しが可能な仕様にしていきたいです。

【回答】(回答日:2024年4月4日)

(回答部署:国際高等教育院共通教育教務掛)

全学共通科目の集中講義については、KULASIS による履修登録期間以外で個別の履修登録を設けている科目が多数あり、これらは(ご指摘のとおり)履修取消対象外科目と指定されます。授業内容がフィールドワークを伴うものであることが多く、受け入れ先機関との調整が必要なため、通常とは異なる履修登録の流れとなることをご理解ください。

これらの集中講義には、履修登録の前に履修希望者へのガイダンスやヒアリングを行い、学生への説明を行ったうえで履修登録を受け付けているものもあります。このような機会も利用して、履修を検討いただきますようお願いします。

また、入院を伴う傷病等により集中講義日程の大半を欠席せざるを得ない場合は、個別に全学共通科目学生窓口へご相談ください。